

TOPICS

4

ペガサスケアプランセンター

私たちが、皆さまの「わからない」に答えます。

介護や介護保険について、わからないこと・お困りごとはありませんか。ペガサスのケアプランセンターでは、馬場記念病院にて介護相談・介護教室を開設しています。皆さまのご相談に、ケアマネジャー(介護支援専門員)が疑問やお悩みにお答えします。ご相談内容によっては介護保険の代行申請や、お一人お一人に合わせたケアプランの作成等を行い、皆さまの生活をサポートします。ぜひ一度お立ち寄りください。



- 開催場所: 馬場記念病院総合受付横
- 開催日時: 月～金 10:00～12:00 ●費用: 無料
- お問い合わせ先: ペガサスケアプランセンター 浜寺
TEL: 072-265-9001

TOPICS

5

ペガサス在宅サービスセンター

在宅療養されている方の生活を、より快適に。

ペガサス在宅サービスセンターでは、福祉用具の販売・レンタル、介護用品の販売をはじめ、在宅療養をより快適にする各種サービスを提供しています。「手が不自由で上手く食器を扱えない」「もっと楽な姿勢で入浴したい」など、日常生活でのご不便やご希望をお聞かせください。常駐する福祉用具専門員が、お身体に合ったアイテムをご提案いたします。



- 場所: 馬場記念病院ロビー
- お問い合わせ先
TEL: 072-265-9222 FAX: 072-265-6663

TOPICS

6

社会福祉法人 風の馬

来春、二つめの保育園を開設予定。

2013年4月の開設に向けて、「ペガサス第二保育園(仮称)」の建設が進んでいます。この保育園は、ペガサスのグループ法人である「社会福祉法人 風の馬」にとって、2011年に開設した「ペガサス保育園」(国が定める設置基準をクリアした堺市の認可保育園)に続く二つめの事業。風の馬の理念である地域福祉向上への貢献に向け、さらなる一歩を進めます。



地域の財産である幼い子どもたち。風の馬は、その健やかな成長を支えるとともに、地域の方々が安心して子育てをすることができるよう、職員一同、これからも努力を重ねていきます。

地域の財産である幼い子どもたち。風の馬は、その健やかな成長を支えるとともに、地域の方々が安心して子育てをすることができるよう、職員一同、これからも努力を重ねていきます。

2013年 日米ジョイントフォーラム開催!



日米ジョイントフォーラムは、我が国の医療のご意見番として知られる、社会医療研究所 岡田玲一郎先生の企画により、毎年開催している講演会です。米国の第一線で活躍する専門家をお招きし、今回は医師の行動基準や入院リハビリテーションの基準についてお話しします。

- 開催日時: 2013年2月24日(日) 10:00～16:00 ●開催場所: マイドーム大阪
- お問い合わせ先: 社会医療法人ペガサス 072-263-0630

【主催】社会医療研究所 【共催】一般社団法人日本慢性期医療協会、はあとふるグループ医療法人永広会、社会医療法人ペガサス馬場記念病院、株式会社ヘルスケア経営研究所 保健・医療・福祉サービス研究会

<プログラム>

- 第1部 「日米ジョイントフォーラムの意義と交流の成果」
- 第2部 「アメリカにおける弁護士とヘルスケア」
- 第3部 「アメリカのリハビリテーションと病院の連携」
- 第4部 「日本の病院連携と機能の明確化」
- 第5部 「セミナーのまとめと感想」

2月のペガサスセミナー

「くつろぎの空間で健康診断」
～リニューアルオープンしたペガサス健診センター～

講師: ペガサス健診センター 河原志美・竹田奈菜
日時: 2月27日(水) 午後2時～3時
場所: 馬場記念病院 1階 ロビー

2月のペルセウス介護支援セミナー

知って安心ジェネリック
粉碎できる薬、できない薬について

講師: 有本雅臣
日時: 2月20日(水) 午後3時～
場所: 介護療養型老人保健施設ペルセウス 3階食堂

PEGASUS NEWS



ペガサスニュース

発行人/馬場武彦
発行/社会医療法人ペガサス
大阪府堺市西区浜寺船尾町東4-244
http://www.pegasasu.or.jp/
編集/ペガサス広報委員会
編集協力/HIPコーポレーション
発行/平成25年1月31日

Vol. 58

法人本部から地域の皆さまへ

高度な検査技術に加え上質なアメニティを追求、ペガサス健診センター誕生。



2013年1月、馬場記念病院の健診室がペガサス健診センターとしてリニューアルオープン。ご利用者さまがより快適に過ごせるよう、アメニティもサービスもグレードアップしました。

ホテルのフロントのような受付では、専用ユニフォームを着用したアテンダントスタッフが笑顔でお迎えます。受付の奥には広い待合室があり、ゆったりとしたソファでおくつろぎいただけます。

健診における診察室、婦人科系検査をはじめとする検査室はゆとりをもって配置しました。また、女性スタッフの意見を多く取り入れ、大きな鏡のあるパウダールームもご用意。女性への細やかな配慮を心がけています。

こうした上質なアメニティで提供するのは、馬場記念病院が救急医療・急性期医療で培ってきた確かな検査技術による健診。アテンダントスタッフのご案内により、安心して健診を受けていただけるよう、心がけています。検査や健診に関するお問い合わせ等があれば、待合室に設けた相談コーナーへどうぞ。専門スタッフにいつでもご質問いただけます。

くつろぎのある豊かな空間と細やかなサービス、高度な検査技術が整った新しいペガサス健診センターを、ぜひご利用ください。

問い合わせ先: ペガサス健診センター TEL. 072-265-6006



回復期リハビリテーション病棟が明るく開放的に生まれ変わりました。



馬場記念病院の回復期リハビリテーション病棟が南館の2階から3階に移動し、全面的に新しくなりました。新病棟はフロア全体がゆったりとした設計。病室は広々と、4人部屋、2人部屋になりました。廊下も大幅に広がり、のびのびとリハビリテーションに励んでいただけます。洗面

所は病室のすぐ隣に設置し、洗面台の高さは車椅子に座ったままでも楽に使えるよう調整しました。食堂兼談話室も広くなり、患者さまのご家族からも好評です。その他、重症の患者さまの様子をいつでも確認できるガラス張りの観察室を作るなど、入院生活をより安全に、安心して過ごしていただけるよう、十分に配慮しております。より広く、明るく、快適になった回復期リハビリテーション病棟では、今後もより多くの患者さまの在宅復帰の実現に力を入れていきます。



シリーズ 23 消化器センター(医療技術部)

内視鏡検査や化学療法を担当し、患者さまに寄り添う看護を実践しています。

消化器センター(医療技術部) 管理者 北口 佐登美



看護師のオンコール体制で24時間内視鏡検査・治療を実現。

当院では消化器センターを開設し、消化器科と外科が一体となり患者さまを中心とした集約的な治療を推進しています。その一環として、消化器に関わる検査や化学療法などを専門に担うのが、私たち消化器センター(医療技術部)です。ここでは5名の看護師が所属し、最初の検査から退院後の化学療法まで、消化器疾患を抱える患者さまを継続して支えています。

検査では主に、上部・下部消化管内視鏡を担当しています。「内視鏡はつらい検査」というイメージもありますが、希望される方には鎮静剤を用いて、苦痛なく安全に検査を行っています。また、緊急の吐血・下血などの場合、深夜であってもオンコールで私たち看護師が駆けつけ、医師が速やかに内視鏡検査・治療ができるようサポートしています。この体制を完備したことにより、休日・時間外も含めて、24時間365日の内視鏡検査が可能となり、迅速な診断・治

療を実現しています。このほか当部署では、胆のう炎の外科的処置や胃ろう造設なども担当し、消化器系看護の専門性を高めています。

ゆったりした雰囲気です。安心して化学療法を。

化学療法では、消化器がんを中心に、一部、脳腫瘍や炎症性腸疾患の患者さまを対象に、外来通院での点滴治療を行っています。以前は外来の処置室で行っていましたが、化学療法は副作用もあり、精神的な不安も大きくなります。また、長時間の点滴を、寝返りの打てない処置台で受けていただくのもつらいことでした。そういったご不便を解消するために、平成20年、化学療法室を開設。室内に6床(ベッド4床・椅子2脚)をゆったり配置し、リラックスして点滴治療を受けていただけるようになりました。なお、化学療法室は南館1階にあり、万一の急変時はすぐに救急外来で診療できる体制をとっています。

点滴の間は、看護師1名が必ず寄り添い、患者さまのお話をじっくりお伺いしています。副作用の不安、食事の仕方など、さまざまにご相談

にお応えしながら、必要なことは主治医に伝え、患者さまに安心していただけるよう心がけています。

化学療法のクリティカルパスを作成中です。

今、私たちが力を入れているのは、化学療法のクリティカルパス(時間軸に沿ってまとめた治療計画書)の作成です。化学療法とひとこと言っても、点滴薬の種類は幅広く、投与方法もさまざまです。手順を一つ間違えれば、治療効果も変わってしまいます。そこで、病棟のがん化学療法看護認定看護師と連携し、疾患ごとに異なる点滴治療の手順、副作用のチェック項目などの標準化を進めています。その内容を化学療法に関わる看護師全員で共有することにより、病棟でも外来でも、患者さまに安全・安心に点滴治療を受けていただけるようにしたいと考えています。

今や2人に1人は、がんにかかる時代です。突然の発症にとまどいや不安を感じる患者さまには、がんは決して特別な病気ではなく、多くの方が同様に頑張っていることをお話しています。病気と上手につきあいながら、今までと変わらない生活を楽しんでいただけるよう、これからもきめ細かくサポートしていきたいと考えています。

2012年度(4月～11月)業務実績

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 内視鏡施行数 | 267 | 316 | 359 | 320 | 292 | 290 | 293 | 283 |
| 化学療法施行数 | 52 | 51 | 39 | 27 | 43 | 36 | 42 | 39 |

TOPICS
1

PICH、南大阪リハビリテーション学会

法人を超えて、地域を広げて、健康社会の発展を見つめた活動を始めています。

「PICH」は医療と介護のあり方を追求します。

社会医療法人ペガサスでは、PICH(Pegasus Institute of Community Healthcare: ペガサス・コミュニティー・ヘルスケア・インスティテュート)を組織しています。これは、ペガサスが長年に亘り取り組んできた、施設と在宅における医療と介護のあり方を追求する諸活動を、有機的に結び付け、さらなる高度化を図るものです。

組織化にあたり、ペガサスの職員だけではなく、地域の医療従事者、さらには生活者の皆さまにもご参加いただきたいと考え、そのための部会も設置しました。具体的には、地域連携パス部会、在宅医療・介護を考える部会、講演・研修部会、認定資格部会、医療行為研修部会、そして、懇話会、南大阪リハビリテーション学会事務局。医療従事者は自らの専門性を超え、また、一般の方は自らとご家族を見つめ、ともに考え学ぶことで、誰もがより健康的な生活を送るための、支援の輪を広げていきたいと考えています。

第一回「南大阪リハビリテーション学会」開催。

南大阪リハビリテーション学会は、その名のとおりに、南大阪における、医学的リハビリテーションの質の向上を目的に、ペガサスが設立しました。南大阪地域でリハビリテーションに従事する方なら、職種や職域、所属組織を問わずご参加が可能。月に一回の症例検討やカンファレンス開催、年度毎に行う学会での演題発表などを通して、南大阪地域のリハビリテーションの普及・発展に有益な活動を実施していきます。

第一回 南大阪リハビリテーション学会 一般演題募集中

開催日時: 2013年3月9日(土) 10:00~16:45

開催場所: 社会医療法人ペガサス

馬場記念病院 会議室

基調講演: 「これからの高齢者のリハビリテーション医療」

演者: 石川 誠先生

初台リハビリテーション病院 理事長
全国回復期リハビリテーション病棟
連絡協議会 代表理事募集期間: 平成24年12月28日(金)~
平成25年2月8日(金)

詳しくはホームページをご覧ください。

URL/http://www.pegasus.or.jp/s_osaka_reha.html

TOPICS
2

馬場記念病院

日本内科学会より、医師の臨床研修の教育関連病院として、認定されました。

馬場記念病院は平成24年9月、日本内科学会の認定する「認定内科医」「総合内科専門医」の臨床研修を行う教育関連病院として認定されました。

馬場記念病院ではこれまで、厚生労働省の臨床研修指定病院や日本脳神経外科学会の専門医指定訓練場所、日本麻酔科学会の認定研修施設、日本脳卒中学会の研修教育病院、日本消化器外科専門医修練施設など、あらゆる分野で指定や認定を受けています。

こうした指定や認定を取得するには、各分野において一定の規模と教育環境を有している必要があります。馬場記念病院は、各分野の専門医をめざす医師が臨床研修をするにふさわしい病院であるために、常に努力し進歩しています。

高い水準の医師を教育できる病院であることは、地域のみならず、より高い水準の医療を提供できる病院であることの裏付けです。最善の医療をめざし、今後も努力を惜しみません。

TOPICS
3

馬場満記念クリニック

総合外来診療とともに、専門医による診療をお受けいただけます。

馬場満記念クリニックでは、総合外来診療に加え、専門医による診療が受けられます。院長の新田敦範医師をはじめ、脳神経外科、内科、外科、整形外科の医師が外来を担当し、専門領域の高度な診療を行います。

迅速な診断、治療を支える検査体制も充実。ヘリカルCT検査、X線一般撮影、超音波検査などが可能で、高精度な検査を実施しています。そして、しかるべき検査の後、急性期治療が必要であれば、直ちに馬場記念病院を紹介します。

大きな病院へ足を運ばなくても、診療所で専門的な診療と高精度な検査を受けられるのが、馬場満クリニックならではの特徴。理学療法士によるリハビリテーションや、薬剤師・栄養士が常駐しての薬や食に関する相談受付も充実させ、町に根ざした診療所として地域のみならずの信頼に応えます。

